令和８年度
埼玉県警察官（巡査）採用試験案内

◆◆◆　今年度の「大きな」変更点　◆◆◆

◆　第１次試験日程が **“前倒し”** になります！

◆　採用試験区分Ⅰ類・Ⅱ類の第１次試験の方法が
教養試験又は**基礎能力検査（SPI）**の選択制に！

・これまでどおり教養試験による第１次試験を実施する教養試験枠に加え、SPI による第１次試験を実施する SPI 枠を新設。
・多くの民間企業でも導入している SPI。公務員試験に特化した対策が不要に！
・教養試験の問題数は昨年度に引き続き 28 問。

◆　採用試験区分に**社会人経験者Ⅰ類・Ⅱ類**を新設！

・民間企業等において連続して２年以上同一の勤務先で職務経験を有している人が対象。
・第１次試験種目は「論文試験」のみ（教養試験、SPI 不要！）。
・第１次試験対策の時間が取りづらい転職希望者も受験しやすい！

◆　第１次試験会場が**県内４会場**から選べます！ ※Ⅰ類（教養試験枠）、Ⅱ類（教養試験枠）のみ

・東部（草加市）、西部（川越市）、南部（さいたま市）、北部（深谷市）のそれぞれで第１次試験を実施。 ※会場所在地は状況により変更となる場合があります。

◎　試験日程

試験回	受付期間	第１次試験		第２次試験			採用予定日
		試験日	合格発表	身体検査	人物試験・体力検査	最終合格発表	
第１回	2/18～ 3/27 （※1）	4/26	5/15 ＊社会人経験者Ⅰ類・Ⅱ類は **5/21**	5/22～ 5/25 のいずれか１日 （※2） ＊社会人経験者Ⅰ類・Ⅱ類は **5/24**	6/6～7/4 までの間の土、日いずれか１日 （※2） ＊社会人経験者Ⅰ類・Ⅱ類は **6/6,6/7** の いずれか１日	8/12	令和８年 10/1 又は 令和９年 4/1 （※3）
第２回	7/6～ 8/14 （※1）	9/6	9/24 ＊社会人経験者Ⅰ類・Ⅱ類は **10/2**	10/3～ 10/5 のいずれか１日 （※2） ＊社会人経験者Ⅰ類・Ⅱ類は **10/4**	10/17～11/7 までの間の土、日いずれか１日 （※2） ＊社会人経験者Ⅰ類・Ⅱ類は **10/17,10/18** の いずれか１日	12/21	令和９年 4/1 又は 令和９年 10/1 （※3）

※1　受付期間は各回とも、受付期間開始日の午前９時から受付期間終了日の午後５時までの間となります。

※2　社会人経験者Ⅰ類・Ⅱ類区分以外の受験者も、社会人経験者Ⅰ類・Ⅱ類の試験日に指定されることがあります。

※3　採用予定日は原則記載のとおりですが、欠員の状況等により記載日以外に採用となることがあります。

埼玉県警察採用センター

〒330-8533
埼玉県さいたま市浦和区高砂三丁目 15 番１号
埼玉県警察本部（代表）　048-832-0110
採用フリーダイヤル　0120-373514
（平日の午前８時 30 分から午後５時 15 分まで）

「埼玉県警察ホームページ」
はこちらから

サポート所属	
担　当　者	

△サポート所属・担当者とは？
採用試験受験を考える人の不安や疑問を解消するためにサポートを行う専任の所属や担当者のことです。
採用試験申込時に「サポート所属・担当者」を入力することで、入力した所属の担当者からサポートを受けることが可能となります。試験に対する相談以外にも警察官の仕事や警察学校のことなど様々な事柄をサポートします。

1　試験区分・採用予定者数・受験資格

(1)　第１回試験　※同一試験回において複数の試験区分を併願することはできません。

試験区分	採用予定者数　269 人			受験資格　(※年齢は令和８年４月１日現在)	
Ⅰ類	男性	教養試験枠	109 人	学校教育法による大学を卒業又は令和９年３月までに卒業見込みの人で、平成３年４月２日以降に生まれた人（34 歳まで） ※　**同等の資格があると認められる人を含みます。**	
		SPI 枠	14 人		
	女性	教養試験枠	29 人		
		SPI 枠	3 人		
Ⅱ類	男性	教養試験枠	64 人	Ⅰ類に該当しない人で、平成３年４月２日から平成 21 年４月１日までに生まれた人（17 歳～34 歳） ※　**高等学校を卒業見込みの人は受験できません。**	
		SPI 枠	6 人		
	女性	教養試験枠	17 人		
		SPI 枠	2 人		
社会人経験者Ⅰ類			8 人	Ⅰ類の受験資格を有する人で、民間企業等において連続して２年以上同一の勤務先で職務経験を有している人 ※　**大学及び高度専門士取得可能な専門学校を卒業見込みの人は受験できません。**	
社会人経験者Ⅱ類			4 人	Ⅱ類の受験資格を有する人で、民間企業等において連続して２年以上同一の勤務先で職務経験を有している人 ※　**短期大学、専修学校又は高等学校を卒業見込みの人は受験できません。**	
国際捜査Ⅰ類	中国語		2 人	Ⅰ類の受験資格を有する人で、語学（受験言語）に堪能な人	
	ベトナム語		4 人		
武道・体育指導Ⅰ類	柔道		1 人	Ⅰ類の受験資格を有する人で、卓越した柔道又は剣道の技術を有する、段位が四段（大学卒業見込みの人は三段）以上の人	
	剣道		2 人		
サイバー犯罪捜査Ⅰ類			2 人	上記Ⅰ類の受験資格に同じ	独立行政法人情報処理推進機構が実施する経済産業省認定の情報処理技術者試験（情報セキュリティマネジメント試験及びＩＴパスポート試験を除く。）に合格している人若しくは採用予定日までに合格する見込みの人又は情報処理安全確保支援士となる資格を有する人若しくは採用予定日までに有する見込みの人
サイバー犯罪捜査Ⅱ類			2 人	上記Ⅱ類の受験資格に同じ	

(2)　第２回試験　※同一試験回において複数の試験区分を併願することはできません。

試験区分	採用予定者数　206 人			受験資格　(※年齢は令和８年４月１日現在)	
Ⅰ類	男性	教養試験枠	48 人	学校教育法による大学を卒業又は令和９年３月までに卒業見込みの人で、平成３年４月２日以降に生まれた人（34 歳まで） ※　**同等の資格があると認められる人を含みます。**	
		SPI 枠	7 人		
	女性	教養試験枠	13 人		
		SPI 枠	3 人		
Ⅱ類	男性	教養試験枠	93 人	Ⅰ類に該当しない人で、平成３年４月２日から平成 21 年４月１日までに生まれた人（17 歳～34 歳）	
		SPI 枠	3 人		
	女性	教養試験枠	25 人		
		SPI 枠	2 人		
社会人経験者Ⅰ類			5 人	Ⅰ類の受験資格を有する人で、民間企業等において連続して２年以上同一の勤務先で職務経験を有している人 ※　**大学及び高度専門士取得可能な専門学校を卒業見込みの人は受験できません。**	
社会人経験者Ⅱ類			3 人	Ⅱ類の受験資格を有する人で、民間企業等において連続して２年以上同一の勤務先で職務経験を有している人 ※　**短期大学、専修学校又は高等学校を卒業見込みの人は受験できません。**	
武道・体育指導Ⅰ類	柔道		1 人	Ⅰ類の受験資格を有する人で、卓越した柔道又は剣道の技術を有する、段位が四段（大学卒業見込みの人は三段）以上の人	
	剣道		1 人		
サイバー犯罪捜査Ⅰ類			1 人	上記Ⅰ類の受験資格に同じ	独立行政法人情報処理推進機構が実施する経済産業省認定の情報処理技術者試験（情報セキュリティマネジメント試験及びＩＴパスポート試験を除く。）に合格している人若しくは採用予定日までに合格する見込みの人又は情報処理安全確保支援士となる資格を有する人若しくは採用予定日までに有する見込みの人
サイバー犯罪捜査Ⅱ類			1 人	上記Ⅱ類の受験資格に同じ	

(3)　注意事項

〇　社会人経験者Ⅰ類・Ⅱ類について

・　民間企業等における職務経験とは、同一の勤務先において、会社員、公務員、自営業、アルバイト等としての勤務を２年以上したことをいいます。

・　勤務年数基準日は、各試験回申込開始月の前月末日とします。

・　最終合格者には、受験資格を確認するため、職務経験を疎明する下記の資料を提出していただきます。下記資料のみ有効とし、職務経験開始年月日及び終了年月日又は勤続中であることが分かる組合せで提出してください。

職務経験を疎明する資料
〇在籍（職歴）証明書※　〇開業届　〇確定申告書　〇振込明細・給与明細　〇年金手帳・基礎年金番号通知書　〇離職票 〇雇用保険被保険者離職票　〇健康保険被保険者証　〇年金被保険者資格喪失確認通知書　〇源泉徴収票　〇退職証明書

※　在籍（職歴）証明書の様式は埼玉県警察ホームページ上に掲載します。ダウンロードの上、勤務先企業等に作成を依頼し、完成したものを提出してください。詳細は最終合格者に別途通知します。

〇　国際捜査Ⅰ類について

・　語学力については、海外留学、外国語指導業務、通訳・翻訳等の経験に相当する能力の有無をもって、おおむねの目安とします。

〇　武道・体育指導Ⅰ類について

・　受験される人は、第１次試験当日に、受験申込時に入力した受験資格を証明する資料（５ページ「(3)　資格加点」イ　加点対象③又は④の証明資料）の原本及び写しを持参してください。

・　柔道又は剣道の技術については、全日本柔道連盟、全日本剣道連盟若しくはこれらに加盟する団体が主催して行う競技会又はこれに相当する競技会における実績をもって、おおむねの目安とします。

〇　サイバー犯罪捜査Ⅰ類・Ⅱ類について

・　受験される人は、第１次試験当日に、受験申込時に入力した受験資格を証明する資料（５ページ「(3)　資格加点」イ　加点対象⑥の合格証書又は資格者証）の原本及び写しを持参してください。なお、採用予定日までに資格を有する見込みの人は、受験資格を証明する資料を後日提出していただきます。

〇　その他

次の各項目のいずれかに該当する人は、試験を受けることができません。

ア　日本国籍を有しない人

イ　拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人

ウ　埼玉県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から２年を経過しない人

エ　日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

オ　平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人（心神耗弱を原因とするもの以外）

2　第１次試験

(1)　受付時間及び試験会場

受付時間	会場名	場所
別途通知	東部会場	草加市内のいずれかの施設
	西部会場	川越市内のいずれかの施設
	南部会場	さいたま市内のいずれかの施設
	北部会場	深谷市内のいずれかの施設

〇　第１次試験会場は、採用試験申込み時に第１希望から第３希望まで選択していただきます。申込み後の希望会場の変更はできません。申込み受理後、採用センターにおいて会場の振り分けを実施します。

〇　決定した試験会場は、第１回試験については４月中旬、第２回試験については８月下旬を目途に、埼玉県警察ホームページで受験者に通知します。決定した試験会場の変更はできません。

〇　応募状況によっては、希望順位の高い会場にご案内できないことがあります。

〇　試験会場を選択することができるのは、Ⅰ類（教養試験枠）及びⅡ類（教養試験枠）のみです。それ以外の試験区分の受験者は、指定された会場で受験していただきます。

(2)　試験方法

試験区分	試験種目	試験内容
Ｉ類 （教養試験枠）	教養試験 （80分・100点）	大学卒業程度の一般的知識及び知能について、多肢択一式により行います。 ○　28題必須回答（以下、出題分野） 社会一般、文章理解（英語を含む。）、判断推理、数的推理、資料解釈
	論文試験 （60分・100点）	文章による表現力、課題に対する理解力、思考力及びその他の能力について、700字から900字の記述式による筆記試験を行います。 **※　第２次試験で評価します。**
	資格加点 （５点）	５ページの「(3)資格加点　イ　加点対象」に掲げる資格・経歴を有し、申請を行った人に審査の上加点します。
Ｉ類 （SPI枠）	SPI （70分・100点）	言語的理解力や数的処理能力、論理的思考力等についての多肢選択式の検査（GAT-U）をペーパーテスティング方式により行います。
	論文試験 （60分・100点）	Ｉ類（教養試験枠）と同一
	資格加点（５点）	Ｉ類（教養試験枠）と同一
Ⅱ類 （教養試験枠）	教養試験 （80分・100点）	高校卒業程度の一般的知識及び知能について、多肢択一式により行います。 ○　28題必須回答（出題分野については、Ｉ類（教養試験枠）と同じ。）
	作文試験 （60分・100点）	文章による表現力、課題に対する理解力及びその他の能力について、700字から900字の記述式による筆記試験を行います。 **※　第２次試験で評価します。**
	資格加点（５点）	Ｉ類（教養試験枠）と同一
Ⅱ類 （SPI枠）	SPI （70分・100点）	言語的理解力や数的処理能力、論理的思考力等についての多肢選択式の検査（GAT-H）をペーパーテスティング方式により行います。
	作文試験 （60分・100点）	Ⅱ類（教養試験枠）と同一
	資格加点（５点）	Ｉ類（教養試験枠）と同一
社会人経験者 Ｉ類・Ⅱ類	論文試験 （100分・100点）	Ｉ類は大学卒業程度、Ⅱ類は高校卒業程度の社会一般に関する知識、読解力、思考力及び論述力その他知識の総合的な応用力について、記述式による筆記試験を行います。 大問　700字から900字（グラフ等に関する読み取り問題や論述問題） 小問　200字から400字（社会情勢に即したテーマについての説明を簡記）
国際捜査Ｉ類	専門試験Ｉ （90分・100点）	国際捜査等に従事する警察官として必要な語学力（受験言語）について、記述式による筆記試験を行います。
	論文試験 （60分・100点）	Ｉ類（教養試験枠）と同一
武道・体育指導 Ｉ類	教養試験 （80分・100点）	大学卒業程度の一般的知識及び知能について、多肢択一式により行います。 ○　28題必須回答（出題分野については、Ｉ類と同じ）
	論文試験 （60分・100点）	Ｉ類（教養試験枠）と同一
サイバー犯罪捜査 Ｉ類	専門試験Ｉ （90分・100点）	サイバー犯罪捜査等に従事する警察官として必要な情報通信技術等に関する知識・技術について、記述式による筆記試験を行います。
	論文試験 （60分・100点）	Ｉ類（教養試験枠）と同一
サイバー犯罪捜査 Ⅱ類	専門試験Ｉ （90分・100点）	サイバー犯罪捜査等に従事する警察官として必要な情報通信技術等に関する知識・技術について、記述式による筆記試験を行います。
	作文試験 （60分・100点）	Ⅱ類（教養試験枠）と同一

○　第１次試験の全日程を終了せずに途中退場した場合は、第１次試験を棄権したものとみなします。
○　教養試験、SPI、論（作）文試験については、標準化点を用います。
○　第２次試験の人物試験の参考とするため、第１次試験において、警察官として職務執行上必要な素質及び適性についての検査を行います。

(3)　資格加点（一律５点）

　対象の試験区分（前記(2)試験方法参照）の受験者を対象として、次に掲げる資格・経歴を有している場合、申請に基づき審査を行った上で、第１次試験の教養試験又はSPIの点数に加点を行います（社会人経験者Ⅰ類、社会人経験者Ⅱ類、国際捜査Ⅰ類、武道・体育指導Ⅰ類、サイバー犯罪捜査Ⅰ類及びサイバー犯罪捜査Ⅱ類の受験者は申請できません。）。

　なお、加点を申請することができる資格・経歴は１つに限ります。

ア　申請方法

「加点対象を証明する書類」及び「資格加点申請書」を持参し、第１次試験当日に提出してください。

※　第１次試験当日に**「加点対象を証明する書類」及び「資格加点申請書」**の提出ができない場合は、加点は行われません。

「加点対象を証明する書類」及び「資格加点申請書」は、右記二次元コード又は埼玉県警察ホームページの**「採用案内→　警察官採用試験→　資格加点制度・申請」**からご確認ください。

イ　加点対象

資格・経歴区分	種別	番号	試験名称等	加点対象基準
武　道	空 手 道	①	全日本空手道連盟認定	初段以上
	日本拳法	②	日本拳法全国連盟認定	
	柔　道	③	講道館認定	
	剣　道	④	全日本剣道連盟認定	
	合 気 道	⑤	合気会認定	
情　報	情報処理	⑥	独立行政法人情報処理推進機構が実施する経済産業省認定の情報処理技術者試験に合格している人又は情報処理安全確保支援士となる資格を有している人 ※　平成21年度以降に実施された試験に限る。	
財　務	財　務	⑦	日商簿記検定	２級以上
語　学	英　語	⑧	実用英語技能検定	２級以上
		⑨	TOEIC	600 点以上
		⑩	TOEFL(iBT)	62 点以上
		⑪	国際連合公用語英語検定試験	C級以上
	中 国 語	⑫	中国語検定試験	３級以上
		⑬	漢語水平考試(HSK)	４級以上
		⑭	中国語コミュニケーション能力検定試験	400 点以上
	韓 国 語	⑮	ハングル能力検定試験	準２級以上
		⑯	韓国語能力試験	４級以上
	ベトナム語	⑰	実用ベトナム語技能検定試験	４級以上
経　歴	スポーツ経歴	⑱	中学校を卒業後に、国民スポーツ大会（旧国民体育大会）、全日本学生選手権大会、全国高等学校総合体育大会、全国高等学校野球選手権大会、全国高等学校選抜等大会又は選抜高等学校野球大会のいずれかに選手として出場経験があり、その証明ができる人	

※　⑨・⑩は、第１次試験日から２年以内に実施された試験のスコアを有効とします。

３　第２次試験

(1)　受付時間、試験種目及び試験会場

受付時間	試験種目	試験会場
別途通知	身体検査	埼玉県警察学校（さいたま市北区植竹町一丁目804番地） ※　詳細は、第１次試験合格者にお知らせします。 ※　１都６県以外に居住する受験者（社会人経験者Ⅰ類・Ⅱ類、国際捜査Ⅰ類、サイバー犯罪捜査Ⅰ類・Ⅱ類を除く。）は、身体検査を医療機関にて受けることが可能です（詳細は６ページ）。
別途通知	人物試験・体力検査	

※　試験会場は変更となる場合がありますので、必ず最新の情報を埼玉県警察ホームページで確認してください。

⑵　試験方法

<table>
<tr><th>試験区分</th><th>試験種目</th><th colspan="2">試験内容</th></tr>
<tr><td rowspan="3">Ⅰ類
（教養試験枠）

Ⅰ類
（SPI枠）

Ⅱ類
（教養試験枠）

Ⅱ類
（SPI枠）

武道・体育
指導Ⅰ類</td><td rowspan="2">身体検査
・
体力検査
（200点）</td><td>身体検査</td><td>警察官として職務を執行する上で必要な身体についての検査（胸部疾患、伝染性疾患及びその他健康状態）で、次のような基準があります。<table><tr><th colspan="2">身体基準</th></tr><tr><td>視力</td><td>両眼とも裸眼視力が0.6以上又は両眼とも矯正視力が1.0以上</td></tr><tr><td>その他</td><td>職務執行に支障のない身体、色覚及び聴力</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>体力検査</td><td>警察官として職務を執行する上で必要な体力について、握力、反復横跳び及び腕立て伏せの検査を行います。<table><tr><th rowspan="2">検査項目</th><th colspan="2">目安</th></tr><tr><th>男性</th><th>女性</th></tr><tr><td>握力（左右交互２回測定）</td><td>概ね 40 kg以上</td><td>概ね 23 kg以上</td></tr><tr><td>反復横跳び（20 秒間実施１回）</td><td>概ね 45 回以上</td><td>概ね 40 回以上</td></tr><tr><td>腕立て伏せ
（号令により 20 回実施１回）</td><td>概ね 18 回以上</td><td>概ね 12 回以上</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>人物試験①
（300点）</td><td colspan="2">警察官として必要な表現力、信頼性、積極性などについて、個別面接による試験を行います。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">社会人経験者
Ⅰ類・Ⅱ類</td><td colspan="3">身体検査・体力検査（200点）、人物試験①（300点）
※試験内容はⅠ類（教養試験枠）、Ⅰ類（SPI枠）、Ⅱ類（教養試験枠）、Ⅱ類（SPI枠）、武道・体育指導Ⅰ類と同一</td></tr>
<tr><td>人物試験②
（100点）</td><td colspan="2">社会人として培った経験やスキル等についての自己アピールを行い、警察官として必要な表現力、信頼性、積極性などについて、個別面接による試験を行います。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">国際捜査Ⅰ類</td><td colspan="3">身体検査・体力検査（200点）、人物試験①（300点）
※試験内容はⅠ類（教養試験枠）、Ⅰ類（SPI枠）、Ⅱ類（教養試験枠）、Ⅱ類（SPI枠）、武道・体育指導Ⅰ類と同一</td></tr>
<tr><td>専門試験Ⅱ
（100点）</td><td colspan="2">国際捜査等に従事する警察官として必要な語学力（受験言語）について、口述式による試験を行います。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">サイバー犯罪
捜査Ⅰ類・Ⅱ類</td><td colspan="3">身体検査・体力検査（200点）、人物試験①（300点）
※試験内容はⅠ類（教養試験枠）、Ⅰ類（SPI枠）、Ⅱ類（教養試験枠）、Ⅱ類（SPI枠）、武道・体育指導Ⅰ類と同一</td></tr>
<tr><td>専門試験Ⅱ
（100点）</td><td colspan="2">サイバー犯罪捜査等に従事する警察官として必要な情報通信技術等に関する知識・技術について、口述式による試験を行います。</td></tr>
</table>

○　第１次試験で実施した論（作）文試験については、第２次試験で評価します（社会人経験者Ⅰ類・Ⅱ類を除く。）。
○　最終合格者は、第１次試験と第２次試験の総合得点で決定されます。
○　一定の基準に達しない試験種目がある人は、他の試験種目の成績にかかわらず不合格となります。

⑶　１都６県（東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県・茨城県・栃木県・群馬県）以外に居住する受験者の身体検査受検について（社会人経験者Ⅰ類・Ⅱ類、国際捜査Ⅰ類、サイバー犯罪捜査Ⅰ類・Ⅱ類を除く。）

１都６県以外に居住する受験者は、埼玉県警察が日時を指定して実施する身体検査を受検せず、居住地付近の医療機関にて身体検査を受けることが可能です。

希望者は、受験申込時に「**医療機関での身体検査受検希望**」項目の「**希望する**」を選択してください。

医療機関での身体検査受検を希望された人は、第１次試験合格後、別途通知される案内に従い、下記の検査項目を医療機関にて受診してください。

検査結果については、医療機関の診断結果を埼玉県警察採用センターへ別途通知される期日までに提出してください。

※　受験申込時の現住所が外国の人は対象外です。埼玉県警察が日時を指定して実施する身体検査を受検していただきます。
※　身体検査受検希望の選択は、第１次試験日の３日前まで変更が可能ですので、採用センターまで連絡してください。ただし、それ以降は変更できません。
※　医療機関での身体検査受検を希望した場合、その身体検査に要する費用は、本人負担となります。

検査項目
○尿検査　○視力　○色覚　○血圧　○心電図　○採血（貧血、肝機能、血中脂質及び血糖）　○胸部Ｘ線　○聴力　○診察

⑷　社会人経験者Ⅰ類・Ⅱ類、国際捜査Ⅰ類、サイバー犯罪捜査Ⅰ類・Ⅱ類受験者の身体検査受検について

上記に該当する受験者は、居住地に関わらず、埼玉県警察が日時を指定して実施する身体検査を受検していただきます。

4　合格発表

第１次試験及び第２次試験の合格発表については、合格発表日の午前10時から７日間、埼玉県警察ホームページ上に受験番号を掲示します。

また、第２次試験の合格者（最終合格者）には合格に係る文書を送付します（第１次試験合格者には文書による通知はありません。）。※電話による合否の確認には応じられません。

5　最終合格後の流れ

(1)　最終合格後

ア　最終合格者に対して、申込書の入力事項、受験資格及び欠格条項該当の有無などについて確認を行います。

最終合格者は、採用候補者となります。採用のための意向確認後に欠員の状況等に応じて逐次採用されますので、採用候補者がすべて採用されるとは限りません。採用候補者である期間は１年間です。

イ　採用予定日において採用される意思のないことを申し出た場合のほか、警察官としての適格性を欠く行為が認められる場合や、怪我、病気等で警察官として職務の執行に支障があり、又はこれに堪えないことが明らかとなった場合及び採用予定日現在において合格した試験区分と異なることが確認された場合並びに受験資格を有していなかったことが判明した場合には採用されないことがありますので、注意してください。

(例)　○　Ⅰ類において、令和９年３月までに大学を卒業できなかった場合
○　Ⅱ類において、採用予定日までにⅠ類の受験資格を取得した場合
○　サイバー犯罪捜査Ⅰ類・Ⅱ類において、採用予定日までに合格見込みであった資格試験に合格できなかった場合
○　社会人経験者Ⅰ類・Ⅱ類において、同一の勤務先における勤続年数が２年に満たないことが判明した場合や有効な資料の提出がなされなかった等により受験資格が認められない場合

(2)　採用後

採用と同時に、埼玉県巡査に任命され、Ⅰ類は６か月間、Ⅱ類は 10 か月間、埼玉県警察学校（全寮制）に入校して初任教養を受けます。卒業後は県内の警察署に配属されます。

その後は、本人の希望や適性等に応じた業務に従事し、国際捜査Ⅰ類については語学力を生かした犯罪捜査に、武道・体育指導Ⅰ類については武道の指導等に、サイバー犯罪捜査Ⅰ類及びサイバー犯罪捜査Ⅱ類については情報通信技術を生かした犯罪捜査に従事します。

6　給与

給与（地域手当を含む初任給　※新卒で採用された場合の一例）　（100円未満切り捨て）

Ⅰ類	Ⅱ類	
大学卒業程度	短期大学卒業程度	高等学校卒業程度
304,000 円	293,500 円	278,900 円

○　上記初任給のほか、支給要件に該当する人は、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等が支給されます。
○　上記は、令和８年１月１日現在のものであり、採用時までに給与改定があった場合は、それによります。
○　一定の経歴がある場合は、経歴に応じた額が加算されることがあります。
※　前職がある場合の初任給例は、埼玉県警察ホームページに掲載しています。

7　情報提供について

次のとおり採用試験に関する自己情報の提供を行っています。
なお、電話による提供はできません。

試験	請求者	提供内容	提供期間	提供場所・時間
第１次試験	第１次試験の不合格者（受験者本人に限る。）	順位（第１次）、総合得点及び種目別得点	合格発表日から１年間	埼玉県警察本部けいさつ情報公開センター 埼玉県さいたま市浦和区高砂三丁目 15 番１号（県庁第二庁舎地下１階） 開示時間：午前９時～午後４時15分
第２次試験	第２次試験の受験者全員（受験者本人に限る。）	順位（最終）、総合得点及び種目別得点		

○　受験者本人が受験票（控）を持参してください。
○　土、日、祝日（振替休日を含む。）及び年末年始（12 月 29 日から翌年１月３日）は、提供を行っていません。
○　一定の基準に達しない試験種目がある場合は、順位、総合得点及び該当する試験の種目別得点は付されません。

8　試験日程や試験方法の変更について

自然災害などにより、やむを得ず試験日程や試験方法等を変更する場合があります。

その場合は、埼玉県警察ホームページの「**警察官採用試験**」においてお知らせしますので、必ず各自で確認の上、試験会場にお越しください。

「警察官採用試験」はこちらから

9　受験申込手順

◆◆◆　注意　◆◆◆

受験申込時の顔写真データは、人物試験まで使用されます。
本人確認に適さない写真と判断した場合は再添付をお願いすることがあります。

「受験申込み」は
こちらから

① 受験申込み前の準備

・ 試験区分の確認

本試験案内2ページの「1　試験区分・採用予定者数・受験資格」を確認し、申込みをする試験区分を決定してください。

・ 写真データの準備（受験申込時に本人確認用の顔写真データを添付します。）

写真の規格については、

①サイズ比がおおむね縦４×横３　②上三分身（おおむね胸から上）　③正面、無帽（宗教上又は医療上の理由により、顔の輪郭を識別することができる範囲内において、頭部を布等で覆っている場合を除く。）、無背景　④申込前6か月以内に撮影したもの（現在の容姿と極端に異ならないもの）

となります。

② 受験申込み

・ 埼玉県警電子申請・届出サービスへアクセス

上記二次元コード又は埼玉県警察ホームページから埼玉県警電子申請・届出サービスにアクセスし、手続き名「令和8年度第1回（第2回）埼玉県警察官（巡査）採用試験申込み」を選択してください。

・ 申込内容の入力

申込画面において、各項目に必要事項を入力してください。入力に当たっては、埼玉県警察ホームページに掲載の「埼玉県警察官採用試験申込マニュアル」を併せて活用してください（右記二次元コードからアクセスできます。）。

必要事項の入力及び顔写真データ等の添付をしたら「確認へ進む」をクリックしてください。

※　この時点では申込手続きは完了していませんので注意してください。

「確認へ進む」をクリックした後、入力内容に誤りがなければ「申込む」をクリックしてください。

「整理番号」及び「パスワード」が表示されれば申込み完了です。

「申込マニュアル」は
こちらから

③ 受付と審査

・ 申込完了通知メールの確認

申込みが完了すると申込時（利用者登録時）に登録したメールアドレス宛てに「【重要】埼玉県警察官採用試験の申込完了通知」メールが送信されます。同メールに記載されている「整理番号」及び「パスワード」については、申込みの審査状況を確認する際や受験票を印刷する際に必要となりますので、他人に知られないようにするとともに大切に保管してください。

申込完了通知メールは申込完了直後に自動送信されますので、メールが届かない場合は申込みが完了していない可能性があるため、埼玉県警察採用センターまでお問い合わせください。

・ 受験票の発行

申込完了後、採用センターにおいて申込内容の審査が完了したら、登録したメールアドレス宛てに「【重要】埼玉県警察官採用第１次試験の受験票発行通知」メールが送信されます。同メールは、下記④の手続きが終了するまで大切に保管してください。

申込完了後、５日以内に受験票発行通知メールが送信されない場合は、採用センターまでお問い合わせください。

④ 受験票の印刷と第１次試験当日の持参

・ 受験票の印刷

受験票発行通知メール内の「申込み内容照会URL」にアクセスし、申込完了通知メールに記載された「整理番号」及び「パスワード」を入力してください。

申込詳細が表示されるので、「返信添付ファイル１」をダウンロード（パソコン、スマートフォン等に保存）し、受験票をＡ４サイズの用紙にカラー印刷してください。

・ 第１次試験当日の持参

印刷した受験票は切り離さず第１次試験当日に持参してください。

また、受験票に当日の持ち物等を記載していますので、内容を確認の上、お忘れ物のないようにしてください。

⑤ 受験申込諸注意

○ 申込みは、スマートフォン・パソコン・タブレット端末から行ってください。

※ 従来型携帯電話（フィーチャーフォン）及び一部のスマートフォンからは申込みができません。

○ メール受信拒否設定等をしていると、「埼玉県警電子申請・届出サービス」からのメール受信ができない場合がありますので、「pref-saitama-police@apply.e-tumo.jp」を指定受信設定してください。

○ 登録したメールアドレス宛てに、採用センターから採用試験に関する連絡事項などを送信する場合があります。

○ 通信・機器障害などによるトラブルについては、埼玉県警察は一切責任を負いません。

○ 「サポート所属、担当者」とは、採用試験受験を考える人の不安や疑問を解消するためにサポートを行う専任の所属や担当者のことです。この項目に入力した場合、その入力した所属の担当者からサポートを受けることが可能となり、受験者から相談をすることは勿論、所属の担当者から連絡を受けることができます。

なお、本項目の入力の有無については、試験結果と一切関係ありません。